

第171回講演会

【開催：2009年11月20日（金）】

主催 中国地区化学工学懇話会

下記の要領で講演会を開催します。多数の方のご参加を頂きますようお願い致します。

記

日 時：2009年11月20日（金）10：30～12：00

場 所：広島大学大学院工学研究科 物質化学システム専攻大会議室（A4棟125号室）

交 通：JR山陽本線西条駅下車、バス15分、大学会館前下車

山陽新幹線東広島駅下車、タクシー10分

広島バスセンターから直行バス約1時間、大学会館前下車

講演タイトル：「膜型人工臓器の概要 ～主に人工肺を例として～」

講師：金森 敏幸氏（独立行政法人産業技術総合研究所 器官発生工学研究ラボ）

講演内容：血液透析器や心臓・血管手術で用いられている人工肺は、分離膜が実用化され、大成功を収めている好例である。医療では具体的かつ特殊な要請が提示されるため、膜型人工臓器を開発するためには、単に膜科学・膜工学からのアプローチのみでは不十分である。

本講義では、主に人工肺を例として取り上げ、自身の経験も紹介しながら、膜型人工臓器の概要と研究開発を行う上で特に留意すべき点を概説したい。

参加費：無料

申込方法：FAX または電子メールでお申し込み下さい。

中国地区化学工学懇話会

TEL: 082-424-7718; FAX: 082-424-5494; E-mail: [ysasa@hiroshima-u.ac.jp](mailto:ysasa@hiroshima-u.ac.jp)

(@は半角に変換してください)